

**「広報おたわら」に対する  
ご意見ありがとうございました**

市では、より良い広報紙作りのため、毎年10名の方に「広報モニター」をお願いしています。



平成23年度もモニター皆さまから貴重なご意見をいただきましたので、その一部を紹介します。

**記事の内容で、お気づきの点がありましたか？**

- 節電子エックリストが分かりやすく参考になりました。(7月1日号)
- 「私の健康貯筋歩」の体験談はとてもよかったと思います。活用している体験談を紹介することにより、成果を実感しこれからも続けようとする方々の励みとなるでしょう。(9月15日号)
- 「健康を維持するために健康受診を」では、円グラフで丁寧に作成されているので、それに付随する解説は簡潔な文章で良いと思います。

- 「くろばねマラソン大会成績一覧」では、身近な学校の子どもの名前があり、ローカル色のある大変有意義な大会と感じられます。地域の活性化に大いに役立つと思います。(1月15日号)
- 「忘れてはいけない東日本大震災の記録」の特集はカラーで生々し

い爪跡が目に見えび込み、また、日ごろから備えましようの非常品、持出品も風物化させないため参考になった。(3月1日号)

**文章表現で分かりにくいところがありましたか？**

- 決められたページ数の中で伝えるということで大変かと思いますが、行間がせまく読みづらいところがありました。(4月1日号)
- 「あなたの胃は大丈夫ですか」では、結果概要の前段や文章が長すぎて少し分かりづらい気がします。もう少し簡単にしてタイトルと合わせるようにしてはいかがでしょうか。(3月1日号)
- いわゆるお役所ことば表現は、ずいぶん無くなり、毎号とても読みやすくなりました。(3月1日号)

**写真やデザイン・レイアウトでお気づきの点がありましたか？**

- 「学校給食費無料化見直し」は、文章が多すぎて読みづらかった。(6月1日号)
- 土砂災害前兆現象例のイラストが分かりやすい。データ放送の視聴方法も写真がつき分かりやすい。全部活字の面は少し見づらい。(7月1日号)
- 「自然観察館だより」のチョウの世界はカラー写真にした方が実態が分かると思う。(1月15日号)

**今後、広報紙にどのような記事の掲載を希望しますか？**

シオンコンテンツなどは、今後もできる限りのスペースでカラーでお願いしたい。

- 放射線関係の号外のようなものを発行してほしい。放射線を測定した時点から、広報の発行までには時間がかかると思うので、古いデータになつてしまいかもしれませんが、これまでの数値の経過などでもいいので知らせてほしいと思います。
- テーマを決めて、市民の生の声が聞いてみたい。市からの事務的なお知らせや行事の結果報告が多いので、受け身が多いのですが、市民からの発信もあるといいのではと考えました。

- 市にいろいろな要望が寄せられていると思いますが、「Q&A」のように一般市民も知ることではできないでしょうか。
- 他市で掲載している「お料理レシピ」をカラー写真で紹介してほしいか。

- 広報紙の構成について見直してほしいかがでしょうか。総合とお知らせをもう少し細分したり、タイトルを変えて分かりやすくすることも希望します。例えばトピックス、募集、相談、暮らしの情報など。またコンテンツも見直して、市民が知りたい情報(市民のニーズ)を掲

載していただけることを希望します。

**その他、お気づきの点があれば自由にお書きください。**

- 旧湯津上村に「なす風土記の丘資料館」があるので、市内で発掘された土器や遺跡を写真でPRしてはどうか。
- 広報紙について、新聞等によると各自自治体でさまざまな取り組みがなされている。一般的企業等の広告掲載し収入増に成功しているところもある。広報モニターによる市民目線の記事(取材)もある。また、媒体もホームページのPDFから電子ブック化によるユーザーの利便性向上策もある。予算関係もあると思いますが、新たなチャレンジを期待します。
- 毎月図書館だよりが載っています。お話し会や人形芝居手作りの実習など、参加した方の感想、意見などを掲載いただけると良いと思います。図書館ばかりではなく、各地区公民館でセミナーなど年間多く実施しています。その方々の生の声が少しでも聞く事ができると市民参加型の誌面になるかと思っています。

**問い合わせ**

情報政策課広報広聴係

TEL (23) 8700

